

【別紙 10】新病院養生仕様書

各 階 共 通	搬入口	床) 厚さ 4mm 以上の青ベニア(合成樹脂製)等を用いて適宜敷設 壁) プラスチックベニア等を用いて適宜敷設
	各所建具	高さ 1800mm のプラスチックベニア又は板段ボールにて養生
	E V ホール	床) 厚さ 4mm 以上の青ベニア(合成樹脂製)を全面敷設 壁) 高さ 1800mm のプラスチックベニア又は板段ボールにて養生 E V 間口) 三方枠は木製ジャバラ(角度可変式)にて養生
	E V 箱内	床) 厚さ 4mm 以上の青ベニア(合成樹脂製)を全面敷設 壁) 木製の化粧パネルにて全面を養生。(注 1)(注 2)
	廊下・通路	床) 厚さ 4mm 以上の青ベニア(合成樹脂製)を敷設(注 3) 壁) 高さ 900mm のプラスチックベニア又は板段ボールにて養生(注 4)
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 壁面に養生を敷設する際は、倒れ止めとしてL型のベニヤ立てを使用し、安全な状態を保持すること。 ・ 床や壁の仕上材により、適切な養生材を使用すること。 ・ 重量物等の搬入時は、床材を損傷させないように、ベニア材等を使用すること。 ・ 防火戸、消防設備及びその他設備に弊害がでないような養生を施すこと。 ・ 上記以外についても必要に応じて適切な養生を敷設すること。 	

注 1. 化粧パネルと E V 仕上材との間にはスタイロフォーム等の緩衝材を挟み込んだうえで、養生すること。

注 2. ボタン操作ができるように養生すること。

注 3. 青ベニアは幅 1800mm で敷設すること。

注 4. 曲がり角の出隅部は木製ジャバラにて養生すること。

<養生参考写真>

